

# 2 0 2 5 年 度 事 業 報 告 書

自 2 0 2 5 年 4 月 1 日

至 2 0 2 6 年 3 月 3 1 日

一 般 財 団 法 人 食 品 環 境 検 査 協 会

# 2025 年度事業報告書

自 2025 年 4 月 1 日

至 2026 年 3 月 31 日

## I 一般概況

2025 年度は米国トランプの 2 期目就任から続く、米国の関税引上げの影響を受けることから始まり、イランと米国を含む中東諸国の間で発生している軍事衝突の影響により依然として不安定な情勢が続いている。

わが国では、日本初の女性首相の誕生、大阪万博の盛況の他、科学技術・スポーツでの快挙といった多岐にわたる変化がみられた年になった。経済としては、これら外的要因による輸出・金融市場の影響があったものの、内需中心の緩やかな回復が続いたが、一方で物価上昇が加速し、賃金が物価上昇に追いつかないという課題が浮き彫りとなった。個人消費は緩やかに回復するも、力強さには欠ける状況が続いている。また、雇用面では、労働市場全体からみると、過去最高水準での人手不足感が続いている。

このような状況下で当協会は事業収益の計画を上回ることが出来なかったが、昨年度に続く飼料・ペットフードに係る試験の減収の影響があったにもかかわらず、食品衛生試験検査事業及び食品等試験検査事業に係る依頼の試験収入が増加したことにより、前年実績を上回ることが出来た。

## II 事業別概況

### 1 J A S に関する事業

J A S 法に基づく登録認証機関として、1 事業者の認証審査及び認証した 50 事業者について確認調査を実施した。

#### (1) J A S 認証件数等

ア J A S 認証件数

(単位：件)

| 種 類                     | 計 画 | 実 績 |
|-------------------------|-----|-----|
| 飲 食 料 品                 | 0   | 1   |
| 自己検査による取扱業者             | 0   | 0   |
| 第三者機関検査による取扱業者          | 0   | 1   |
| 有 機 加 工 食 品 ・ 有 機 農 産 物 | 0   | 0   |
| 生産行程管理者                 | 0   | 0   |
| 小分け業者                   | 0   | 0   |
| 輸入業者                    | 0   | 0   |
| 合 計                     | 0   | 1   |

イ J A S 認証業務における認証業者の状況

(7) 飲 食 料 品

| 事 項<br>品 目 | 2025 年 3 月<br>31 日現在の<br>認証業者数 | 2025 年 度 中<br>の 認 証 業 者<br>数 | 2025 年 度 中<br>の 廃 止 業 者<br>数 | 2026 年 3 月<br>31 日現在の<br>認証業者数 |
|------------|--------------------------------|------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 食料缶・瓶詰     | 29                             | 1                            | 3                            | 27                             |
| 果実飲料       | 2                              | 0                            | 0                            | 2                              |
| ジャム類       | 9                              | 0                            | 0                            | 9                              |
| そしゃく配慮食品   | 2                              | 0                            | 0                            | 2                              |
| 合 計        | 42                             | 1                            | 3                            | 40                             |

(1) 有 機 加 工 食 品

| 事 項<br>種 類 | 2025 年 3 月<br>31 日現在の<br>認定業者数 | 2025 年 度 中<br>の 認 証 業 者<br>数 | 2025 年 度 中<br>の 廃 止 業 者<br>数 | 2026 年 3 月<br>31 日現在の<br>認証業者数 |
|------------|--------------------------------|------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 生産行程管理者    | 6                              | 0                            | 0                            | 6                              |
| 小分け業者      | 2                              | 0                            | 1                            | 1                              |
| 輸入業者       | 5                              | 0                            | 0                            | 5                              |
| 合 計        | 13                             | 0                            | 1                            | 12                             |

(2) 具体的な取り組み

ア 認証業者に係る定期調査

既存の認証業者に対し所要の定期調査を実施した。

| 種 類         | 調査業者数 |
|-------------|-------|
| 飲 食 料 品     | 39    |
| 有 機 加 工 食 品 | 11    |
| 合 計         | 50    |

イ 格付のための検査

飲食料品に係る認証業者からの委託を受け、日本農林規格に基づく格付のための検査を行った。

#### ウ 外部に対する講習会等の開催

J A S 認証業者の品質管理責任者等を対象に、認証の技術的基準に基づく当協会の指定する講習会等を次のとおり開催した。

- (ア) 農産物缶詰及び農産物瓶詰、畜産物缶詰及び畜産物瓶詰、水産物缶詰及び水産物瓶詰、ジャム類並びにそしゃく配慮食品の品質管理責任者等講習会  
横浜市(2025年7月14日～18日)
- (イ) 果実飲料の品質管理責任者等専門講習会  
東京都及びオンライン配信(2026年2月19日)
- (ウ) 有機加工食品 JAS 講習会  
東京都及びオンライン配信(2025年6月18日、同11月5日、2026年2月5日)
- (エ) 食品製造業品質管理担当者一般講習会  
東京都及びオンライン配信(2025年5月22日～23日、同10月7日～8日、2026年2月17日～18日)

#### エ 内部における会議、研修等の実施及び外部の委員会等への参加

- (ア) J A S 認証業務規程に基づくマネジメントレビュー等  
マネジメントレビュー(2026年2月2日)を東京で開催したほか、内部監査を各事業所(東京:2025年12月2～3日、神戸:同12月18～19日)及び本部(2026年3月10日)において実施した。
- (イ) 公平性委員会  
J A S 法が採用する「製品の認証を行う機関に関する国際基準」である ISO/IEC 17065 の要求事項である「公平性の確保」のため、公平性委員会を開催した。(2025年6月6日 東京都及びオンライン)
- (ウ) 各種研修会、講習会の開催及び外部研修会等への参加(9 特記事項参照)
  - a 検査員等の資質向上を図るため、各事業所の検査員等を対象に、関連業務についての検査員等研修会を開催した。(2026年3月11日 東京都及びオンライン)
  - b 農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 食品製造課による有機登録(外国)認証機関連絡会議に担当者を参加させた。(2025年11月18日 オンライン)
  - c 一般社団法人日本農林規格協会による有機 JAS 関係団体情報連絡会に担当者を参加させた。(2025年12月23日 オンライン)
  - d 一般社団法人日本農林規格協会による JAS 連絡協議会に担当者を参加させた。(2026年1月30日 東京都)

#### オ 業界が行う研究会等への協力

- (ア) 公益社団法人日本缶詰びん詰レトルト食品協会が行った品質管理主任技術者資格認定講習会査定会及び巻締主任技術者資格認定講習会査定会に参画した。

(2025 年 4 月 10 日 (メール)、同 9 月 8 日 (メール)、同 11 月 5 日 (東京都))  
(イ) J A S の普及推進を図るため、一般社団法人日本パインアップル缶詰協会が行った開缶研究会に協力した。(2025 年 9 月 30 日 東京都)

カ 登録認証機関である当協会への定期的調査等

(7) 登録認証機関の更新に伴い、独立行政法人農林水産消費安全技術センター (F A M I C) による認証業務を行う事業所の調査及び製品検査に係る施設の設備等状況調査が 2026 年 3 月 13 日に神戸事業所において実施された。

## 2 食品衛生に関する試験検査事業

本事業は、食品衛生法に基づく登録検査機関として、製品検査等の申請に基づき実施するもので、輸入食品等を対象とした試験検査事業である。受託件数は計画の件数に至らなかった。

### (1) 食品衛生試験検査実績

(単位：件)

| 計画 A   | 実績 B   | 対計画比 B / A % |
|--------|--------|--------------|
| 45,400 | 38,430 | 84.6%        |

### (2) 具体的な取り組み

ア 各厚生局による製品検査業務に係る立入検査が、2025 年 7 月に福岡事業所 (九州厚生局)、同 7 月に神戸事業所 (近畿厚生局)、同 8 月に東京事業所 (関東信越厚生局)、同 11 月に清水事業所 (東海北陸厚生局) の各登録検査施設に実施された。

#### イ 食品衛生登録検査機関外部精度管理調査

一般財団法人食品薬品安全センターが主催する 2025 年度食品衛生外部精度管理調査に参加した。

#### ウ 内部点検等

定期的に当協会登録検査施設の製品検査、内部精度管理、外部精度管理等について内部点検を実施した。また、業務見直し会議を 2025 年 7 月 2 日に東京で実施した。

#### エ 食品衛生登録検査機関協会への参画

分析技術の向上を図ることを目的として設置されている一般社団法人食品衛生登録検査機関協会の各種専門部会及び作業部会の活動に参画した。

#### オ 横浜事業所の食品衛生法上の登録取り下げ

横浜事業所の改築計画を一旦取りやめたことに伴い、その間、横浜事業所は分析業務を行わないこととし、食品衛生法上の登録を 2025 年 12 月 1 日に取り下げた。

### 3 飼料に関する試験検査事業

本事業は、飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律及び愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律（ペットフード安全法）に基づき、これに関連して行う試験検査事業であり、受託件数計画を上回る実績となった。

#### (1) 飼料試験検査件数

(単位：件)

| 計画 A  | 実績 B  | 対計画比 B / A % |
|-------|-------|--------------|
| 7,800 | 8,357 | 107.1%       |

#### (2) 具体的な取り組み

独立行政法人農林水産消費安全技術センターが行う飼料の共通試料による分析鑑定に参加した。

### 4 健康増進に関する試験検査事業

本事業は、健康増進法に基づく登録試験機関として、同法第 43 条第 3 項に規定する許可試験等を行う事業であり、試験受託は 0 件であった。

#### (1) 健康増進試験検査件数

(単位：件)

| 計画 A | 実績 B | 対計画比 B / A % |
|------|------|--------------|
| 2    | 0    | 0.0          |

#### (2) 具体的な取り組み

内部点検を 2025 年 7 月 1 日、4 日、10 日及び 2026 年 3 月 3 日～6 日に東京事業所、同 2 月 12 日～13 日に清水事業所において実施した。

### 5 食品等試験検査事業

本事業は、官公庁からの委託試験や自主的な依頼を受けて行う試験検査を中心とし、食品又はその容器包装等に係る試験検査事業及び食品工場等の衛生調査事業であり、受託件数は計画の件数に至らなかった。

#### (1) 食品等試験検査件数

(単位：件)

| 計画 A    | 実績 B   | 対計画比 B / A % |
|---------|--------|--------------|
| 109,300 | 94,716 | 86.7%        |

#### (2) 具体的な取り組み

ア 「食品衛生法第 28 条第 4 項の規定に基づく収去食品等の試験に関する事務の登録検査機関への委託について」（平成 16 年 12 月 2 日付け食安発第 1202003 号医薬食品局食品安全部長通知）に基づき、検疫所が実施する食品中の食品添加物、

食品添加物の成分規格及び残留農薬等のモニタリング検査の委託を受け、検査を行った。

イ HACCP の普及推進（9 特記事項参照）

- (7) 一般社団法人大日本水産会が行う水産加工業者を対象とした衛生管理レベルの向上および HACCP 導入のための現地指導に協力し、全国各地の水産加工施設に職員を派遣した。
- (イ) 農林水産省輸出・国際局輸出支援課が管轄している EU 向け輸出水産食品に係る HACCP 認定施設へ定期監視、荷口確認および冷凍船漁獲物検査に職員を派遣し調査および検査を実施した。
- (ウ) 一般社団法人大日本水産会が主催する水産加工業者等を対象とした FDA 方式の HACCP3 日間講習会に講師として職員を派遣した。
- (エ) 食品等事業者を対象として HACCP7 原則 12 手順の基本要素を正しく理解するための HACCP3 日間講習会を、一般財団法人日本食品分析センターと共催で東京にて 4 回開催した。
- (オ) 一般社団法人日本果汁協会が主催する果実飲料（有機を除く）の JAS 認証工場の品質管理責任者、格付責任者及び格付担当者の資格取得のための講習会において HACCP7 原則 12 手順の基本要素について講義を行うために、講師として職員を派遣した。

ウ 業界が行う研究会等への協力

業者等からの要望を受け研修会を開催するとともに、業界等からの要請を受け各種研修会、審査会等へ職員を派遣した。（9 特記事項参照）

エ 各種研修会、講習会の開催及び外部研修会等への参加

職員の資質向上を図るため、各種内部研修会や講習会を開催するとともに外部の各種研修会等に職員を参加させた。（9 特記事項参照）

オ 外部精度管理調査等への参加

国立医薬品食品衛生研究所が行う遺伝子組換え食品検査の外部精度管理調査、公益社団法人日本分析センターが主催する放射性セシウムを含む食品の粉碎試料を用いた技能試験、一般社団法人日本バイオテクノロジー認証機構が主催するヒスタミン技能試験、NIL（中国）が行うプラスチック中の有害金属成分分析技能試験、FAPAS 及び FEPAS への技能試験プログラム、一般財団法人食品薬品安全センターが行う特定原材料検査の外部精度管理調査研究等に参加した。

## 6 環境保全に関する試験検査事業

本事業は、計量法に基づき計量証明事業として、食品産業等における水質等の環境に関する試験検査事業であり、計画を下回る実績となった。

(1) 環境試験検査件数

(単位：件)

| 計画 A  | 実績 B | 対計画比 B / A % |
|-------|------|--------------|
| 1,360 | 815  | 59.9%        |

(2) 具体的な取組み

職員の資質向上を図るため、外部研修会等に参加した。(9 特記事項参照)

## 7 調査研究事業

(1) 国立医薬品食品衛生研究所が実施した次の調査研究に協力した。

ア カシューナッツ検査法の試験室間バリデーション

イ 市販製品に残存する化学物質に関する研究（器具容器包装の溶出試験操作精度に関する検証）

ウ 着色料中の不純物の新規分析法の検証

(2) 食品衛生登録機関協会を通じて、国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所が実施した「栄養成分表示における分析法に係る代替法に関する実態・ニーズ調査」にアンケート協力した。

(3) 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構（一般社団法人 長野県農村工業研究所との共同研究）が実施した「りんご中のプロシアニジン類試験方法の妥当性確認のための室間共同試験」に協力した。

(4) 環境・衛生に関する学術の進歩普及、研究基盤の充実・強化を図り、ヒトの健康と健全な環境の維持に寄与することを目的として設置されている公益社団法人日本薬学会 環境・衛生部会の活動に参画した。

## 8 その他の事業

(1) 試験所の能力に関する国際規格である ISO/IEC17025 規格について、東京、清水、神戸及び福岡事業所では 2026 年 1 月 19 日～23 日に追加・変更項目について認定証更新審査が実施され、技術的に適格かつ妥当な結果を出す能力を維持していることを実証した。

(2) 食品衛生に関連する厚生労働省、農林水産省及び消費者庁等の通知情報、新規検査項目並びに試験検査技術に関する情報をメールマガジンに掲載し、約 1000 名に年間定期 12 回配信した。

(3) 法令改正への適切な対応を可能とするため、関連団体の開催するオンラインセミナー等を公聴し、その動向の把握に努めた。

(4) 協会の事業内容の周知を図ることを目的として、食品開発展及び日本果汁協会果汁技術研究発表会に出展し、セミナー、広報及び営業活動を行った。

(5) バイオアッセイ法を用いるビタミン類の分析依頼拡大を目的として、外部営業コ

ンサルタント参加のもと営業戦略会議を13回開催した。会議において新たな営業手法を体系的に習得し、営業活動に必要な手法を整備するとともに、12月より当該手法による営業活動を開始した。さらに、訴求力向上の観点から協会パンフレットの改訂版を作成した。

## 9 特記事項

### (1) 企業向け研修会の開催

企業向けに技術情報を提供するため、次のとおり研修会を開催した。

| 開催年月                                      | 日数  | 人数   | 開催地 | 開催場所、研修会等内容                          |
|-------------------------------------------|-----|------|-----|--------------------------------------|
| 2025年4月                                   | 1日間 | 20名  | 静岡県 | 食品環境検査協会概要・業務内容について<br>(はごろもフーズ株式会社) |
| 2025年7月<br>2025年9月<br>2025年11月<br>2026年1月 | 3日間 | 103名 | 東京都 | HACCP講習会<br>(一般財団法人日本食品分析センター共催)     |
| 2026年1月                                   | 半日間 | 67名  | 東京都 | 出張セミナー<br>(HACCP概論)                  |
| 2026年2月                                   | 半日間 | 36名  | 東京都 | 出張セミナー<br>(HACCP概論)                  |
| 2026年3月                                   | 半日間 | 150名 | 静岡県 | 出張セミナー<br>(HACCP概論)                  |

### (2) 内部研修会等の開催

役職員の資質の向上を図るため、次のとおり研修会等を開催した。

| 開催年月                                                              | 日数                          | 人数   | 開催地          | 開催場所、研修会等内容                                           |
|-------------------------------------------------------------------|-----------------------------|------|--------------|-------------------------------------------------------|
| 2025年4月<br>2025年5月<br>2025年6月<br>2025年7月                          | 半日間                         | 7名   | 東京都<br>オンライン | 診断業務担当者に対する教育訓練<br>(本部 会議室)                           |
| 2025年9月                                                           | 半日間                         | 全職員  | オンライン        | コンプライアンス研修<br>(本部・東京・横浜・清水・神戸・福岡事業所 会議室等)             |
| 2025年7月<br>2025年8月<br>2025年9月<br>2025年10月<br>2025年11月<br>2025年12月 | 1日間<br>(11月の<br>み2日間<br>実施) | 180名 | オンライン        | ISO/IEC17025に係わる職員に対する勉強会<br>(東京・横浜・清水・神戸・福岡事業所 会議室等) |
| 2025年10月<br>2025年12月                                              | 半日間                         | 10名  | 東京都<br>オンライン | 講習会講師のための内部研修<br>(本部 会議室)                             |
| 2026年3月                                                           | 1日間                         | 12名  | 東京都<br>オンライン | 診断業務連絡会<br>(東京事業所 会議室))                               |
| 2026年3月                                                           | 1日間                         | 14名  | 東京都<br>オンライン | JAS検査員等研修会<br>(東京事業所 会議室))                            |

(3) 各種研修会、研究会等への参加

各種研修会、研究会に役職員を参加させ、その資質の向上を図った。その主な内容は次のとおりである。

| 開催年月                      | 日数   | 人数  | 開催地        | 開催場所、研修会等内容                                        |
|---------------------------|------|-----|------------|----------------------------------------------------|
| 2025 年 4 月                | 2 日間 | 1 名 | 静岡県        | 有機溶剤作業主任者技能講習<br>(公益社団法人 静岡県労働基準協会連合会)             |
| 2025 年 4 月                | 半日間  | 1 名 | 静岡県        | 令和 7 年度 輸入食品に関する業務説明会<br>(清水検疫所支所)                 |
| 2025 年 4 月                | 2 日間 | 1 名 | 福岡市        | 有機溶剤作業主任者取扱講習<br>(公益社団法人 福岡県労働基準協会連合会)             |
| 2025 年 6 月                | 3 日間 | 1 名 | 東京都        | HACCP セミナー エキスパート講習会<br>(一般財団法人 日本食品分析センター)        |
| 2025 年 6 月                | 1 日間 | 1 名 | オンライン      | 分析装置基礎セミナー<br>(新川電機 株式会社)                          |
| 2025 年 6 月                | 1 日間 | 1 名 | オンライン      | ISO/IEC17025:2017 不確かさの評価に関する入門オンラインコース(PJLA)      |
| 2025 年 7 月                | 1 日間 | 2 名 | 大阪府        | SCP・SSOP 講習会<br>(一般社団法人 大日本水産会)                    |
| 2025 年 7 月                | 1 日間 | 1 名 | 兵庫県        | GC スクール<br>(株式会社 島津製作所)                            |
| 2025 年 7 月                | 1 日間 | 1 名 | 兵庫県        | HPLC スクール<br>(株式会社 島津製作所)                          |
| 2025 年 7 月                | 1 日間 | 1 名 | オンライン      | ISO/IEC17025 入門 認定・準備コース<br>(ペリージョンソンコンサルティング株式会社) |
| 2025 年 7 月                | 1 日間 | 1 名 | オンライン      | 不確かさの評価に関する入門コース<br>(ペリージョンソンコンサルティング株式会社)         |
| 2025 年 8 月<br>2025 年 12 月 | 1 日間 | 7 名 | 東京都        | 現地指導員へのフォローアップ研修会<br>(一般社団法人 大日本水産会)               |
| 2025 年 8 月                | 半日間  | 1 名 | 神奈川県       | 2025 年度 実務者勉強会<br>(横浜輸入食品等衛生協議会)                   |
| 2025 年 8 月                | 半日間  | 1 名 | オンライン      | 相談担当者セミナー ベーシック編(ハラスメント防止研修)<br>(公益財団法人 21 世紀職業財団) |
| 2025 年 9 月                | 半日間  | 2 名 | 神奈川県       | 令和 7 年度 精度管理研修会<br>(一般社団法人 食品衛生登録検査機関協会)           |
| 2025 年 10 月               | 半日間  | 4 名 | 東京都<br>大阪府 | 加工衛生管理責任者研修セミナー<br>(軟包装衛生協議会)                      |
| 2025 年 10 月               | 1 日間 | 1 名 | 東京都        | 食品表示法講習会<br>(東京都保健医療局)                             |
| 2025 年 10 月               | 半日間  | 1 名 | 東京都        | 事業者向け食品表示法講習会<br>(東京都保険医療局)                        |

|             |      |     |       |                                                       |
|-------------|------|-----|-------|-------------------------------------------------------|
| 2025 年 11 月 | 半日間  | 3 名 | 東京都   | 有機食品等登録認証機関連絡会議<br>(農林水産省)                            |
| 2025 年 11 月 | 半日間  | 2 名 | 東京都   | 令和 7 年度 食品添加物研修会<br>(一般社団法人 食品衛生登録検査機<br>関協会)         |
| 2025 年 11 月 | 1 日間 | 1 名 | 大阪府   | 放射線取扱主任者定期講習<br>(公益財団法人 原子力安全技術セン<br>ター)              |
| 2025 年 11 月 | 半日間  | 1 名 | オンライン | JAS 初心者研修会 (有機加工食品編)<br>(一般社団法人 日本農林規格協会)             |
| 2025 年 11 月 | 1 日間 | 1 名 | オンライン | 令和 7 年度 安全運転管理者講習<br>(一般財団法人 東京都交通安全協会)               |
| 2025 年 11 月 | 2 日間 | 1 名 | オンライン | ISO/IEC17025:2017 内部監査員<br>オンラインコース (PJLA)            |
| 2025 年 12 月 | 半日間  | 3 名 | 東京都   | 有機 JAS 関係団体情報連絡会<br>(一般社団法人 日本農林規格協会)                 |
| 2025 年 12 月 | 1 日間 | 1 名 | 東京都   | EU 定期監視・荷口確認・サンプリング<br>要員のための講習会<br>(一般社団法人 日本食品認定機構) |
| 2025 年 12 月 | 半日間  | 2 名 | 東京都   | 令和 7 年度 器具・容器包装研修会<br>(一般社団法人 食品衛生登録検査機<br>関協会)       |
| 2026 年 1 月  | 1 日間 | 2 名 | 東京都   | JAS 協連絡協議会<br>(一般社団法人 日本農林規格協会)                       |
| 2026 年 1 月  | 半日間  | 1 名 | 東京都   | 令和 7 年度 汚染物質研修会<br>(一般社団法人 食品衛生登録検査機<br>関協会)          |
| 2026 年 1 月  | 1 日間 | 3 名 | 東京都   | 令和 7 年度 残留農薬等研修会<br>(一般社団法人 食品衛生登録検査機<br>関協会)         |
| 2026 年 1 月  | 1 日間 | 1 名 | オンライン | 食品微生物検査の精度管理ウェビナー<br>(バイオメリュー・ジャパン 株式会社)              |
| 2026 年 2 月  | 1 日間 | 1 名 | 東京都   | 令和 7 年度 業務管理研修会<br>(一般社団法人 食品衛生登録検査機<br>関協会)          |
| 2026 年 2 月  | 1 日間 | 1 名 | 埼玉県   | 令和 7 年度 検査精度管理業務研修会<br>(関東信越厚生局)                      |
| 2026 年 2 月  | 半日間  | 2 名 | 静岡県   | 令和 7 年度 輸入食品に関する業務説明<br>会<br>(清水検疫所支所)                |
| 2026 年 2 月  | 半日間  | 1 名 | 兵庫県   | 危険物取扱者保安講習<br>(公益財団法人 兵庫県危険物安全協<br>会)                 |
| 2026 年 2 月  | 1 日間 | 1 名 | 福岡市   | 令和 7 年度 輸入食品監視業務に関する<br>勉強<br>会 (福岡検疫所)               |
| 2026 年 3 月  | 半日間  | 1 名 | 東京都   | 令和 7 年度 栄養成分研修会<br>(一般社団法人 食品衛生登録検査機<br>関協会)          |

|            |      |     |       |                                   |
|------------|------|-----|-------|-----------------------------------|
| 2026 年 3 月 | 半日間  | 6 名 | オンライン | プレートリーダー基礎講座<br>(アルテア技研 株式会社)     |
| 2026 年 3 月 | 2 日間 | 1 名 | 兵庫県   | 有機溶剤作業主任者研修<br>(一般社団法人 兵庫労働基準連合会) |

#### (4) 各種研修会等への派遣

業界等からの要請を受け各種研修会、審査会等へ次のとおり職員を派遣した。

| 開催年月                                      | 主催者                    | 日数            | 開催地、研修会等内容                                   |
|-------------------------------------------|------------------------|---------------|----------------------------------------------|
| 2025 年 4 月<br>～<br>2026 年 3 月             | 一般社団法人 日本食品認定機構        | 25 回          | FDA HACCP 判定委員会<br>(東京都)<br>(内 23 回はオンライン開催) |
| 2025 年 7 月                                | 一般社団法人 大日本水産会          | 1 日間<br>(1 回) | SCP 講習会<br>(福岡県)                             |
| 2025 年 7 月                                | 公益社団法人 日本缶詰びん詰レトルト食品協会 | 5 日間          | 品質管理主任技術者資格認定講習会<br>(神奈川県)                   |
| 2025 年 8 月                                | 一般社団法人 日本惣菜協会          | 半日間           | Jm-HACCP 審査会<br>(東京都)                        |
| 2025 年 8 月<br>2026 年 2 月                  | 一般社団法人 日本食品認定機構        | 半日間<br>(2 回)  | EU HACCP 事前審査判定委員会<br>(東京都)                  |
| 2025 年 9 月                                | 一般社団法人 日本パインアップル缶詰協会   | 半日間           | 開缶研究会<br>(東京都)                               |
| 2025 年 9 月                                | 公益社団法人 静岡県産業振興財団       | 半日間           | 食品衛生講座<br>(静岡県)                              |
| 2025 年 10 月                               | 静岡県立田方農業高等学校           | 半日間<br>(2 回)  | HACCP 概論<br>(静岡県)                            |
| 2025 年 10 月<br>2025 年 11 月<br>2025 年 12 月 | 一般社団法人 大日本水産会          | 3 日間<br>(3 回) | HACCP 講習会 (FDA 方式 3 日間コース)<br>(東京都、大阪府)      |
| 2025 年 10 月                               | 公益財団法人 福岡貿易会           | 1 日間          | 実務経験者のための食品輸入セミナー<br>(福岡県)                   |
| 2025 年 12 月                               | 一般社団法人 日本食品認定機構        | 1 日間          | EU 定期監視・荷口確認・サンプリング要員のための講習会<br>(東京都)        |
| 2026 年 1 月                                | 公益社団法人 日本缶詰びん詰レトルト食品協会 | 3 日間          | HACCP 主任技術者講習会<br>(神奈川県)                     |

### Ⅲ 品質保証

- 1 法令及び業務管理基準 (GLP) に基づき、『「5 食品等試験検査事業(2)「具体的な取り組み」「オ 外部精度管理調査等への参加」』のとおり、国内外の技能試験に積極的に参加し、試験の信頼性の確保及びその向上に努めた。
- 2 年間計画に基づき、定期的に内部点検を実施した。また、精度管理について、4 半期

ごとに信頼性確保部門が確認を実施し、信頼性のある試験技術力の維持向上に努めた。

- 3 食品中の食品添加物及び試験品の取り扱い等の作業部会を開催し、作業手順の効率化及び標準化を図った。
- 4 ISO/IEC 17025 試験所認定制度に基づき、定期的な内部点検、精度管理およびマネジメントレビューを実施し、正確な結果を導くためのマネジメント力と、信頼性の高い試験技術力の維持・向上に努めた。また、半年をかけて全事業所を対象とした ISO/IEC 17025 のオンライン勉強会を実施し、同規格に関する知識の向上を図った。

## IV 総務関係

### 1 会議開催

#### (1) 理事会

事業報告及び事業計画、収支決算及び収支予算並びに諸規程の改正等について審議するため、東京都及びオンラインで5回実施した。

#### (2) 評議員会

事業報告及び事業計画、収支決算及び収支予算、評議員及び理事の選任等について審議するため、東京都で会議を2回実施した。

### 2 許認可事項

#### (1) 業務規程変更の認可

ア 麻痺性貝毒に係る製品検査手数料の改定、タール色素およびタール色素レーキ（第9版）に係る製品検査手数料の削除（令和7年6月20日付け厚生労働省発関厚0620第9号、食品衛生法第37条第1項の規定に基づく製品検査業務に関する規程の認可－厚生労働大臣）

イ ブピリメート（農産物）に係る製品検査手数料の追加（令和7年9月19日付け厚生労働省発関厚0919第1号、食品衛生法第37条第1項の規定に基づく製品検査業務に関する規程の認可－厚生労働大臣）

ウ 横浜事業所の検査施設廃止による削除（令和7年11月27日付け厚生労働省発関厚1127第1号、食品衛生法第37条第1項の規定に基づく製品検査業務に関する規程の認可－厚生労働大臣）

エ 製品検査に係る試験品採取手数料の改定（令和7年12月17日付け厚生労働省発関厚1217第1号、食品衛生法第37条第1項の規定に基づく製品検査業務に関する規程の認可－厚生労働大臣）

### 3 人事関係

2025年6月、評議員濱本一夫氏及び評議員長島裕二氏の辞任に伴い小寺隆夫氏及び高橋肇氏が評議員に就任した。また、任期満了による理事及び監事の改選があり、廣

瀬裕氏、平川佳則氏、花澤耕太郎氏、中西広一氏が理事に、山下純明氏及び倉持隆志氏が監事に引き続き就任し、伊藤一夫氏及び飯塚太由氏の理事退任に伴い、横峯真吾氏が新たに理事に就任した。これを受け、業務分担の見直しを行った。

#### 4 所長会議

収支予算、事業計画、業務運営等について検討するため、およそ2月あたり1回の頻度（2025年4月、6月、9月、10月及び2026年1月を除く）で7回（オンライン5回、対面2回）開催した。

#### 5 機械器具の導入

残留農薬や残留動物用医薬品をはじめとする試験検査需要の多岐化および器具容器包装規格改正に伴う試験法変更に対応するため、各種試験検査機器を導入及び更新し、試験検査体制の整備充実を図った。

#### 6 電子システムの拡充

前年度に引き続き外部有識者とアドバイザリー契約を締結し、定期的にシステム更新及び現環境の改善に係る技術的・運用上の助言の提供を受け、優先度の高いものから順次対応した。また、運用中の受付通知システムに関しては2026年3月に機能を改善・追加した改良版をリリースした。

#### 7 会計監査

##### (1) 監査報告

2024年度の監査報告書を、2025年5月23日にふじみ監査法人より受領した。

##### (2) 会計監査

ふじみ監査法人による会計監査が2025年5月1日、同5月15日、10月17日、2026年1月16日、同3月18日に本部、2026年3月19日に東京事業所、2025年12月11日に福岡事業所で実施された。